



## “新たな補助金制度はじめます”

### 「犬又は猫の不妊・去勢手術費補助金」

これまで、鬼北町ではいろいろな補助金を交付しておりましたが、今年度より新たなものとして上記の補助金を交付することとなりました。

この補助金は、犬又は猫（以下「ペット」と表記）の不必要な繁殖並びに周囲に対する危害及び迷惑防止を図ることを目的としており、ペットに不妊または去勢の手術（以下、「手術」と表記）を実施した場合に、3,000円を上限として手術費に対して交付するものです。

詳しくは下記の「補助金の概要」と、裏面の「申請から交付までの流れ」をお読みください。

### 補助金の概要

募集内容	<p>ペットの手術を実施された方には、3,000円を上限として手術費補助金を交付します。（申請は手術後1ヶ月以内とします。）</p> <p>※予算の範囲内での補助金交付となりますので、定員となり次第終了します。（今年度定員10件予定）</p>
不妊・去勢手術補助の対象（条件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 動物病院にて、ペットの手術を行った飼い主であること。</li> <li>○ 鬼北町に在住していること。</li> <li>○ 動物取扱業を行う飼い主でないこと。</li> <li>○ 犬の場合は、登録を行い、一年以内に狂犬病予防注射を受けていること。</li> <li>○ 鬼北町の町税・各保険料・各使用（利用）料等を滞納していない世帯に属している飼い主であること。</li> </ul>
受付開始	平成24年 4月 1日から
応募方法	<p>鬼北町役場環境保全課に「補助金交付申請書」を用意しておりますのでお持ち帰りいただき、必要事項を記入し環境保全課へ提出してください。</p> <p>※申請書類の郵送での受付は行いません。</p> <p>※申請書はホームページでダウンロードすることもできます。</p>
提出書類	<p>補助金交付申請書                     ・・・ 手術し、補助金交付を希望する時</p> <p>補助金交付請求書                   ・・・ 補助金交付決定後に補助金を請求する時</p>

## 申請から交付までの流れ（ステップ①～③）

### 申請書の提出 ステップ①

鬼北町役場環境保全課にて「補助金交付申請書」を受け取ってください。  
手術後、申請書の獣医師記入欄に必要事項を記入してもらい、申請者記入欄の必要事項の記入が完了したら、手術費用の領収書の写しを添付し、環境保全課まで提出してください。（郵送不可）

### 交付・不交付の決定 ステップ②

申請書提出後、税金・料金等に未納が無いかなどの確認を行います。  
交付すると認められた場合、後日郵送にて「補助金交付決定通知書」を送付致します。  
交付されないとなった場合、後日郵送にて「補助金不交付決定通知書」を送付致します。不交付理由を記載しておりますのでご確認ください。

### 補助金の請求・振込 ステップ③

補助金交付決定通知書が届いた後は、1ヶ月以内に同封されている「補助金交付請求書」に補助金の振込先等を記載し、環境保全課まで提出してください。（郵送不可）  
補助金交付請求書を確認後、指定の口座へ補助金をお振り込み致します。

## 他にもあります各種補助金（環境保全課関係）

今回の新たな補助金以外にも、いろいろな補助金がありますので、環境保全課関係の補助金についてご照会致します。以下の補助金はどれも環境問題改善に向けての補助となっておりますが、スペースの関係で詳しい内容についてはお伝えできません。興味のある方は環境保全課までお問い合わせください。（定員となり次第終了となりますので、早めにお問い合わせください。）

補助事業名	補助額（上限額）	概要
住宅用太陽光発電システム設置補助	上限 10万円	自ら居住する（居住しようとする新築含む）町内の住宅に太陽光発電システムを設置する際に補助されます。
生ゴミ処理機購入補助	上限 2万円	生ゴミの減量化、堆肥としての資源化を図る目的として、電気式生ゴミ処理機を購入する際に補助されます。
浄化槽設置補助	最高上限 1,237,500円	生活排水による水質汚濁の防止を目的として、合併浄化槽に切り替える際に補助されます。 補助額は、お住まいの地域や、設置工事の内容により異なります。
可燃ごみ収集箱設置補助	上限 2万円	環境美化、動物によるゴミの散乱防止を目的として、利用者（地元住民）によりステーション管理している団体（自治会・組）に補助されます。